

笠間市の重点事業 岩間駅周辺整備事業に着手

12月25日、笠間市の重点事業の一つである「岩間駅周辺整備事業」の起工式が行われました。この事業は、JR岩間駅の橋上化や東西自由通路の整備、都市計画道路の駅東大通り線と日吉町古市線の整備を行い、併せて岩間駅の東側約3ヘクタールの区画整理を行うものです。これらの整備によって、駅周辺と常磐線東側地域の利便性が格段に向上するものと期待されています。



関係者によって行われた工事の安全祈願



新年への思いを胸に、 愛宕山「来年へ歩く会」

大みそかの夜、39回目となる恒例の「来年へ歩く会」(主催:来年へ歩く会実行委員会)が愛宕山で行われました。約400人の参加者は、ふもとの参り坂地区から山頂の愛宕神社を目指し、まもなく迎える新年への様々な思いをはせながら歩きました。年が改まると、神社前に集まった参加者に対し、山口市長と町田副議長から年頭のあいさつが行われました。



険しい石段を登り切って記念品を受け取る参加者

赤十字救急法フェスティバル

このほど、水戸市民体育館で平成20年度赤十字救急法フェスティバル(主催:日本赤十字社茨城県支部)が行われました。この催しは、救急法の普及と赤十字への関心を県民に深めてもらうことを目的としたもの。当日は、三角巾本結びリレーと三角巾包帯リレーが行われ、市内の団体が入賞しました。

- ◆三角巾本結びリレー(オーバー50クラス)
第3位:日本赤十字奉仕団笠間市地区友部分団
- ◆三角巾包帯リレー(オーバー50クラス)
準優勝:災害救援ボランティア「友援の会」



赤十字奉仕団友部分団の皆さん



友援の会の皆さん

ご厚志、 ありがとうございます

下記の皆様より寄贈をいただきました。ご厚志、誠にありがとうございます。

- ◆東京電力(株)笠間営業センター様:防犯灯10基
- ◆水戸ヤクルト販売(株)様:輪投げ12セット(笠間市社会福祉協議会へ寄贈)
- ◆セキショウふれあい基金様:ソーラー照明街灯1基
- ◆日本たばこ産業(株)友部工場様:サイン付灰皿1基、植栽2基

岩間商工会青年部40周年記念 クリスマスファンタジー2008“まちに光を”

12月20日から25日までの6日間、岩間商工会館前広場で、イルミネーション事業「クリスマスファンタジー2008」が行われました。この催しは、笠間市岩間商工会青年部の設立40周年を記念して企画されたもので、多くの人に鮮やかなイルミネーションを楽しんでもらおうという初の試み。点灯式の20日夜には、岩間第一小学校児童による金管バンドの演奏や、ギターによるライブ、クリスマスプレゼント抽選会などが行われ、多くの家族連れでにぎわいました。



あふれる光の中で行われた地元小学生の演奏

笠間ロータリークラブが 観光案内板を設置

笠間を訪れる観光客に快適な散策を楽しんでもらおうと、笠間ロータリークラブ（会長：野原義昭さん）が笠間観光案内地図を作製し、市内の観光スポットに設置しました。設置場所は、笠間つつじ公園山頂やバス停、市営駐車場など全7か所。「ようこそ笠間へ」と記された案内板には、主要な観光名所や公衆トイレ、駐車場、目印などが細かく表示されているほか、外国人観光客向けに英語表記も付されています。



つつじ公園山頂に設置された案内板と笠間ロータリークラブの皆さん

新年の幕開けを祝う 笠間市新年賀詞交歓会

1月6日、笠間市新年賀詞交歓会がパークスガーデンプレイス（旭町）で開かれ、参会者約380人が新年の幕開けを祝いました。この催しは、まちづくりに携わる市民が一堂に会して市の発展を祈念するもので、国会議員や県議会議員、地元企業、各界で活躍する特別招待者などを交え、和やかな雰囲気の中で執り行われました。主催者のあいさつや来賓の祝辞、特別招待者の紹介が行われた後には恒例の鏡開きが行われ、新しいまちづくりへの抱負などが語り合われました。



祝宴に先立って行われた恒例の鏡開き

北関東自動車道 「笠間パーキングエリア」が完成

北関東自動車道の上加賀田地内に県内区間唯一となる笠間パーキングエリア（PA）が完成し、12月18日、その完成式が行われました。敷地内には、トイレと休憩施設、記念モニュメントのほか、「製陶ふくだ」の福田実さん（下市毛）から寄贈された笠間焼の巨大花瓶（高さ8.5メートル）が設置されています。また、同20日には、桜川筑西～真岡インターチェンジ間の延長14.9キロメートルが開通し、常磐自動車道と東北自動車道がつながりました。



笠間PAの完成を記念したモニュメントの除幕式